



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年11月13日

上場会社名 オーウイル株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3143 URL http://www.owill.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 小口 英器
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理副本部長 (氏名) 青柳 あゆみ TEL 03 (5772) 4488
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	16,220	10.0	314	45.9	304	44.1	218	50.5
29年3月期第2四半期	14,742	△2.6	215	16.6	211	8.2	144	14.7

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 205百万円 (55.7%) 29年3月期第2四半期 132百万円 (11.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	69.26	—
29年3月期第2四半期	46.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	12,053	2,234	18.2	694.74
29年3月期	8,709	2,123	23.8	658.35

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 2,188百万円 29年3月期 2,073百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	—	—	30.00	30.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	6.7	430	31.7	430	29.8	280	38.2	88.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想については、本日（平成29年11月13日）公表いたしました「平成30年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想と実績値との差異、平成30年3月期第2四半期累計期間の個別業績と前年実績値との差異および平成30年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 (社名) ー除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期2Q	3,150,000株	29年3月期	3,150,000株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	211株	29年3月期	211株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期2Q	3,149,789株	29年3月期2Q	3,149,789株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善や各種政策の効果もあって緩やかな回復基調が続いているものの、海外経済の不確実性や個人消費の動向など景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

食品飲料業界におきましては、少子高齢化による消費スタイルの多様化や消費者の健康管理を訴求する新商品開発が活発化しております。また、食の安心・安全に対する消費者の社会的関心は引き続き高く、品質管理体制のより一層の強化が求められているなど、事業環境は厳しい状況が続いております。

このような状況下、当社グループは、「お客様に十分ご満足のゆく商品・サービスの提供」を品質方針として、安心かつ安定的な供給体制並びに品質管理体制を維持・強化するとともに、付加価値の高い新規商品の提案を積極的に行い、取扱品目の増加及び取引先の拡大に努めてまいりました。香料やエキスなどの食品副原料の販売数量が減少したものの、乳及び乳製品、茶類や果汁等の農産物同加工品の販売数量が増加したことなどにより、当第2四半期連結累計期間の売上高は16,220,856千円（前年同期比10.0%増）となりました。販売活動にともなう諸経費などの販売管理費は増加しましたが、前年同期に比べ売上高総利益率が上昇したことから、営業利益は314,418千円（前年同期比45.9%増）、経常利益は304,542千円（前年同期比44.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は218,146千円（前年同期比50.5%増）となりました。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

<卸売事業>

飲料市場においては、飲料メーカー各社、多様化した消費者ニーズに応えるため、重点ブランドの強化や新たな付加価値を備えた商品の開発を推し進めておりますが、小売優位の情勢や原材料高騰もあり、厳しい経営環境が続いております。

このような状況下、当社グループは取引先の多様なニーズに対応すべく、国内外から安全で安心な原材料・資材を確保し、安定供給体制の維持に努め、取引先の拡大と利益率改善を図ってまいりました。香料や乳化剤などの食品副原料や粉乳調整品などの乳製品の販売数量が減少したものの、業務用殺菌乳の販売数量が増加し、烏龍茶をはじめとする茶類や野菜飲料の原料である果汁などの農産物同加工品の販売が好調に推移いたしました。

この結果、売上高は15,813,693千円（前年同期比10.1%増）となりました。

<製造販売事業>

美味しさと素材にこだわった高品質で体にやさしいアイスクリームの開発に注力し、製造技術の向上、品質管理の強化に努め、取引先のニーズに合った商品を提供してまいりました。個食用カップアイスの販売が増加したものの、業務用バルクアイスの販売数量が減少し低調に推移いたしました。

この結果、売上高は375,550千円（前年同期比15.2%減）となりました。

<その他>

その他においては、F C事業がありますが、東京大手町地区にてコンビニエンスストアを4店舗経営しております。同地区の就労人口の変動による影響があるものの、SQCの向上や店舗運営の効率化に努めております。

この結果、売上高は397,795千円（前年同期比0.3%増）となりました。

(注) セグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高を含んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ3,330,182千円増加し、10,834,920千円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金、商品及び製品の増加によるものであります。また、当第2四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末に比べ14,086千円増加し、1,218,571千円となりました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて3,344,269千円増加し、12,053,491千円となりました。

② 負債の状況

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べ3,310,558千円増加し、8,567,287千円となりました。主な要因は、買掛金及び未払金の増加によるものであります。また、当第2四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末に比べ77,355千円減少し、1,251,808千円となりました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の負債は前連結会計年度末に比べ3,233,202千円増加し、9,819,095千円となりました。

③ 純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ111,066千円増加し、2,234,395千円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間における業績の進捗状況および最近の経営環境等を踏まえ、平成29年5月12日に公表しました通期の連結業績予想を修正しました。

詳細につきましては、平成29年11月13日公表の「平成30年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想と実績値との差異、平成30年3月期第2四半期累計期間の個別業績と前年実績値との差異および平成30年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,735,586	1,868,444
受取手形及び売掛金	3,883,846	6,704,638
商品及び製品	1,146,967	1,391,545
未着商品	394,392	489,681
原材料及び貯蔵品	25,363	25,654
未収入金	253,124	268,198
繰延税金資産	22,605	38,025
その他	47,150	56,132
貸倒引当金	△4,300	△7,400
流動資産合計	7,504,737	10,834,920
固定資産		
有形固定資産	387,786	430,989
無形固定資産	53,596	39,389
投資その他の資産	763,101	748,192
固定資産合計	1,204,484	1,218,571
資産合計	8,709,222	12,053,491
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,812,716	6,879,454
1年内返済予定の長期借入金	747,692	742,320
未払金	540,761	671,658
未払法人税等	59,183	115,434
賞与引当金	35,778	43,494
その他	60,596	114,926
流動負債合計	5,256,729	8,567,287
固定負債		
長期借入金	1,194,168	1,107,994
資産除去債務	4,435	4,474
その他	130,558	139,339
固定負債合計	1,329,163	1,251,808
負債合計	6,585,893	9,819,095
純資産の部		
株主資本		
資本金	363,387	363,387
資本剰余金	292,475	292,475
利益剰余金	1,213,265	1,336,918
自己株式	△129	△129
株主資本合計	1,868,998	1,992,651
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	165,622	155,696
繰延ヘッジ損益	3,244	3,170
為替換算調整勘定	35,790	36,771
その他の包括利益累計額合計	204,656	195,637
非支配株主持分	49,674	46,106
純資産合計	2,123,329	2,234,395
負債純資産合計	8,709,222	12,053,491

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	14,742,282	16,220,856
売上原価	13,433,128	14,746,444
売上総利益	1,309,154	1,474,411
販売費及び一般管理費	1,093,688	1,159,993
営業利益	215,465	314,418
営業外収益		
受取配当金	3,730	3,792
受取手数料	3,222	3,222
受取補償金	2,131	1,445
その他	661	671
営業外収益合計	9,745	9,132
営業外費用		
支払利息	4,759	5,018
為替差損	6,213	5,201
支払補償費	2,352	3,893
その他	510	4,894
営業外費用合計	13,834	19,008
経常利益	211,376	304,542
税金等調整前四半期純利益	211,376	304,542
法人税、住民税及び事業税	55,342	104,289
法人税等調整額	5,413	△14,143
法人税等合計	60,755	90,146
四半期純利益	150,620	214,396
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	5,716	△3,750
親会社株主に帰属する四半期純利益	144,904	218,146

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	150,620	214,396
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,466	△9,925
繰延ヘッジ損益	5,114	△74
為替換算調整勘定	△26,141	1,163
その他の包括利益合計	△18,559	△8,836
四半期包括利益	132,060	205,560
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	136,019	209,127
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,958	△3,567

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	211,376	304,542
減価償却費	37,138	44,233
貸倒引当金の増減額(△は減少)	100	3,100
賞与引当金の増減額(△は減少)	7,363	7,715
受取利息及び受取配当金	△3,816	△4,001
支払利息	4,759	5,018
為替差損益(△は益)	10,253	△516
売上債権の増減額(△は増加)	△1,123,753	△2,819,399
たな卸資産の増減額(△は増加)	△27,221	△340,040
未収入金の増減額(△は増加)	△85,731	△15,065
前渡金の増減額(△は増加)	1,220	△704
仕入債務の増減額(△は減少)	820,850	3,065,599
未払金の増減額(△は減少)	230,849	119,447
未払消費税等の増減額(△は減少)	△302	21,438
前受金の増減額(△は減少)	△3,099	2,813
その他	△20,348	△3,042
小計	59,637	391,138
利息及び配当金の受取額	3,816	4,001
利息の支払額	△4,771	△5,045
法人税等の支払額	△78,923	△46,145
営業活動によるキャッシュ・フロー	△20,240	343,949
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,975	△14,908
無形固定資産の取得による支出	△10,000	—
差入保証金の差入による支出	—	△160
差入保証金の回収による収入	21,080	500
投資活動によるキャッシュ・フロー	7,105	△14,568
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	500,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△321,050	△391,546
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△48,854	—
リース債務の返済による支出	△4,473	△11,903
配当金の支払額	△94,433	△94,238
財務活動によるキャッシュ・フロー	31,187	△197,687
現金及び現金同等物に係る換算差額	△20,262	1,164
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,209	132,858
現金及び現金同等物の期首残高	1,300,355	1,735,586
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,298,145	1,868,444

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	卸売事業	製造販売 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	14,242,375	103,304	14,345,679	396,602	14,742,282	—	14,742,282
セグメント間の内部 売上高又は振替高	116,041	339,606	455,648	—	455,648	△455,648	—
計	14,358,417	442,910	14,801,327	396,602	15,197,930	△455,648	14,742,282
セグメント利益	172,008	38,518	210,527	1,839	212,366	3,099	215,465

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、コンビニエンスストア小売業を営んでおります。

2. セグメント利益の調整額3,099千円は、セグメント間取引消去3,099千円であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	卸売事業	製造販売 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	15,717,367	105,694	15,823,061	397,795	16,220,856	—	16,220,856
セグメント間の内部 売上高又は振替高	96,326	269,855	366,182	—	366,182	△366,182	—
計	15,813,693	375,550	16,189,243	397,795	16,587,038	△366,182	16,220,856
セグメント利益	298,885	15,198	314,083	2,558	316,641	△2,223	314,418

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、コンビニエンスストア小売業を営んでおります。

2. セグメント利益の調整額△2,223千円は、セグメント間取引消去△2,223千円であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。